

令和3年度北区北福祉区

支えるみんなの活動講座フォローアップ講座・地域づくり福祉講演会

# 未来につながる 地域づくり

にぼり村まちづくり協議会



本日お話しするのは  
「**これまで**」の地域づくりと  
「**これから**」の地域づくり  
についてです

---

【**過去**】これまでの地域づくりを追体験(～2020)

---

【**現在**】未来を迎えるための準備(2021)

---

【**未来**】もう始まっている未来(2022～)



## 植田 悦史 (うえだ えつじ)

兵庫県芦屋市生まれ

高3の時に阪神大震災を被災  
被災後は一度も校舎に入ること  
なく、そのまま沖縄の大学へ

微生物活用の研究に従事し、  
そのまま沖縄で就職

結婚し、子どもができたことで  
岡山へ移住

### 専門

調査や研究を通じた分析や開発



いま、「協同」が創る2019全国集会 in kanagawa 2019/11/30

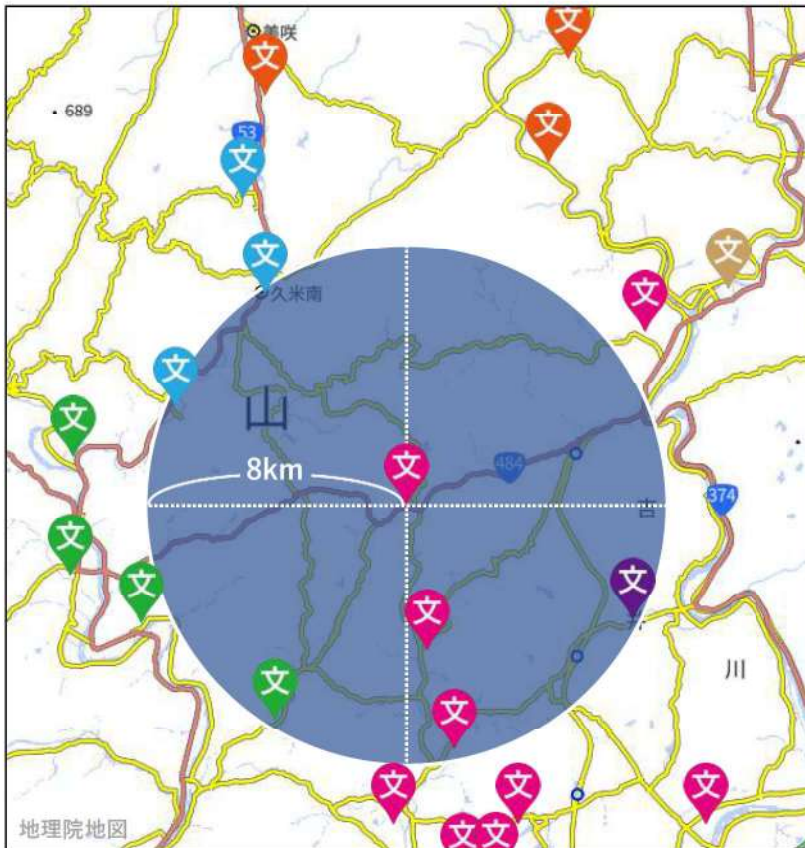
昭和20年頃の棚田風景 (仁堀村)



地域づくりの「これまで」 (~2020)

©にほり村まちづくり協議会





## 地域づくりを始めたきっかけ “小学校の統廃合問題”

A.現在進んでいる小学校統廃合

B.赤磐市小学校の旧統廃合計画

### 【統廃合計画の大きな問題】

- ❑ 統合先の小学校よりも他校が近い（半径8km以内に4校）
- ❑ 半径7km以内に小学校がない（学校間が走行距離で20km超）

**結論**

**学校もない地域に定住できない！**



赤磐市活性化プラン 制作者 赤磐仁美地区から地域を考える会

**\*\* 赤磐市役所でプレゼンを実施\*\***  
**住民が地域を存続させる決意を示すと**  
**ともに、地域の未来を住民主体で決定**  
**していこうとする基本計画を発表した**

中でも少子高齢化による人口減少は今後大きな問題となっていくと見られます。しかし、これは日本全国同じ状況です。先進国でも同じ問題を抱えています。人口増加はゼロサムです。どこかが増えれば、どこかは必ず減ります。単に人口増加を目指すだけでは何も解決しません。これからは地域固有に強みを持ち、強みごとに仕向けていくことが大切になります。

未来における赤磐市の発展や暮らしに何ができるのかを考えた。出した一つのアイデアがこの赤磐市活性化プランといえます。特に、本プランは赤磐市の強みと叫ぶふるさと・市街地域の中核として開発されていくことを目指しています。

## 赤磐市活性化プラン（2013年）

小学校の統廃合問題が提起されて以降、地域の消滅が現実味を帯びてきたことで仁美地区が生き残っていくための地域づくりプランを作成し、赤磐市に提案。

### 「人の成長によって発展する赤磐市」

人の成長を良質な教育で育もうとするもので子どもから大人までが成長できる生涯学習の地としての地域づくりを目指す。特に小学校教育の魅力化や子育て支援を地域として積極的に取り組むことを考えており、住民が中心となって取り組む移住・定住を推進するための内容となっている。

作成 赤磐仁美地区から地域を考える会（現にぼり村まちづくり協議会）





子育て中の家族で子ども1人が成人するまでの少なくとも20年間を[期間定住]できる地域を創出することで移住・定住を促進する計画

## 地域が人をスカウトして移住してもらう時代になる

・・・と予測

転職や早期退職など、働き方を選ぶ現代では居住地も選ぶ時代になっている。地方は**移住者を待つだけ**でなく、地域の魅力を高めたり、情報発信をするなど**“望む人材を獲得する努力”**が求められる。

**！実際に移住スカウトの取り組みも始まっているよ！**

### 求む、移住者（求人票サンプル）

|        |                              |
|--------|------------------------------|
| 募集対象   | 子育て世代(4人家族)                  |
| 募集エリア  | 岡山県赤磐市にぼり村周辺                 |
| 定住期間   | 子育て期間の20年間                   |
| 募集条件   | Webクリエイターの仕事有<br>月給25万円 賞与有  |
| 付帯サービス | にぼり産米3俵/年配布<br>村営住宅入居者は家賃補助有 |
| 補足     | 年3回の地域草刈りなどをお願いしています         |

移住者向けの求人が当たり前になるかも？

運営会社 面白法人カヤック <https://smout.jp/>



地域づくりの舞台

# にぼり村

岡山県 旧赤磐郡仁堀村

## 2013年に予測した未来

- 1889年 仁堀村誕生
- 1954年 吉井町誕生
- 1956年 仁堀村が吉井町に編入
- 2005年 赤磐市誕生
- 2013年 赤磐市活性化プラン作成
- 2050年※ 吉井地域消滅
- 2100年※ 赤坂・熊山地域消滅  
山陽地域の75%消滅

### 【計算根拠】

※は2013年のプラン作成時における予測

国交省等の人口動態予測を参考にすると将来人口が4500万人程度まで減少することが想定されており、人口が多い自治体から合計4500万人が暮らす地域の面積を集計して、その地域面積の国土の占有率を計算した結果から赤磐市の消滅地域の面積を算出した。

**未来予測の目的は行動に移せる「期限」を認知すること**



## 個人での地域づくり活動 2013-2018

- ・町内会(会計)・小PTA(会長)
- ・消防団(会計)・子ども会(会長)

地域団体の役職を通じて追体験

体験理由

地域で**足りないもの**を見定める



職業体験会(子ども会)



地域活動サポート



竹林を利用した秘密基地あそび(子ども会)

## まちづくり夢百笑での活動 2019-2020



- **高齢者の集まる場所の充実**  
(オンラインサロンや屋外サロンを設置)

- **子ども会活動の支援**  
(子ども会活動支援団体)

2013年に運営協議会をスタートし、  
2016年にNPO法人化。岡山県赤磐市  
北部で高齢者福祉(移動販売、サロン、  
店舗)を中心とした商業福祉サービ  
スを行うNPO団体  
2019年本格的な地域づくりをスタート





## 未来につながるための地域づくりを「ゼロ」からスタート(2019)

消滅していく地域を維持するためでなく、  
未来で生き残っている地域を創るために  
**【山里・未来プロジェクト】**を開始

### 目的

地域『消滅』から『存続』へ舵を切ること

## 「体感」と「経験」を他地域と共有

今のままでは地域は共倒れに  
 未来で共存するための行動

### 地域づくりに補助金も活用

補助金は自分でできることを  
 を増やす手段として有効

正しい予算執行能力は将来  
 の地域運営に不可欠な技能



2019年は1年で12回を超える住民向け勉強会を実施



## 山里・未来プロジェクトの成果として「わかっている」こと

- 地域づくりで大事なものは“感覚”ではなく“**根拠**”に基づく計画
- 現在よりも未来に必要なことを選択できる住民が育つ地域

### 地域の課題が浮き彫りに

- 地域消滅の**タイムリミットはあと30年**
- 地域で生まれ育った住民の定住率が低く、**40歳までに75%以上の住民が流出**
- 世代交代がなく、**地域運営の担い手は65歳以上が中心**



地域づくりの先送りは“致命傷”

地域づくりの  
チャンスはまたくる

このままだと

“30年後には確実に  
この地域が消滅してしまう”

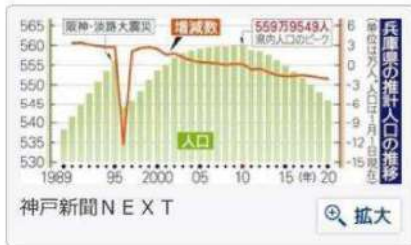


その問題放置しておく  
大変なことになりますよ



2020/2/9 07:00 神戸新聞NEXT

兵庫県人口10年連続減 若年層流出続き、30年前水準に



兵庫県の2020年1月1日時点の推計人口は546万4822人となり、約30年前と同水準にまで減少したことが県への取材で分かった。11年からは毎年減少し、19年から20年にかけての減り幅はここ10年で最大となる2万人超だった。出生数が4万人を切って過去最少を更新したことに加え、転出者が転入者を上回る「転出超過」に歯止めがかからないことが要因で、県内の人口減は加速する一方だ。（前川茂之）

県統計課によると、平成に入ってから県内人口は阪神・淡路大震災の影響で1996年に約12万人減少したものの、その後は持ち直して10年に559万9549人と最多を記録した。しかし、11年以降は減少に転じ、20年の減少幅は2万1027人と過去10年で最大の落ち込みとなった。人口規模で見ると、91～92年ごろと同程度になった。

人口減の最大の要因は少子高齢化だ。死亡者数が出生者数を上回る「自然減」は県内全体で2万131人。19年の減り幅を2092人上回った。自然減は2年続けて全市町で記録。「多死社会」の本格到来が浮き彫りになっている。

一方、転出入などによる社会減は1014人。19年の1186人から改善した。内訳をみると、20代の若年層を中心に日本人が8574人の転出超過。代わりに県内人口を下支えするのは外国人で、7560人の転入超過となっている。

小地域ごとの簡易人口推計ツール

名古屋大学大学院環境学研究科附属持続的共発展教育研究センター提供

◆解説 \*このサイトは町丁目ごとの国勢調査結果 e-stat (リンク) 上記リンクから->国勢調査実施年度->小地域集計->都道府県->年齢(5歳階級), 男女別人口

2010年と2015年のデータを用いて、小地域の人口将来推計を行うものです。(1995年から5年ごとに選択可能)

主に人口減少が著しい地域で、小学校区ごとに、何もしない場合と移住・定住に取り組んだ場合の違いを見ることを想定しています。

\*現在の趨勢が続く場合の計算はコーホート変化率法を用い、シナリオに基づく推計はコーホート率を変えずに、出生率を変化させるおよび指定された毎年一定数の移住者の人数を当該年齢階級に加えるという方法で計算しています。

出生率は女性子ども比に女性の出産年齢階層(15歳～49歳の7階層)の数をかけて計算しています。

\*生成されるグラフは、5年ごとに人口ピラミッド(男女をあわせた総数)と全人口および小学校在学年人口が表示されます。

\*また、高齢化率の変化と2015年時点での在地域率および指定された年の在地域率が表示されます。在地域率はコーホート比を低年齢層側から順次かけた数値で、この地域で生まれた人が年齢を経るごとにどれくらいの割合で残っているかという目安になります。

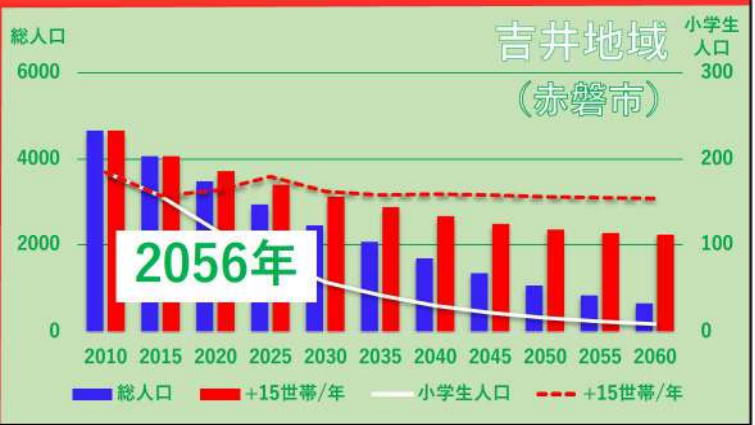
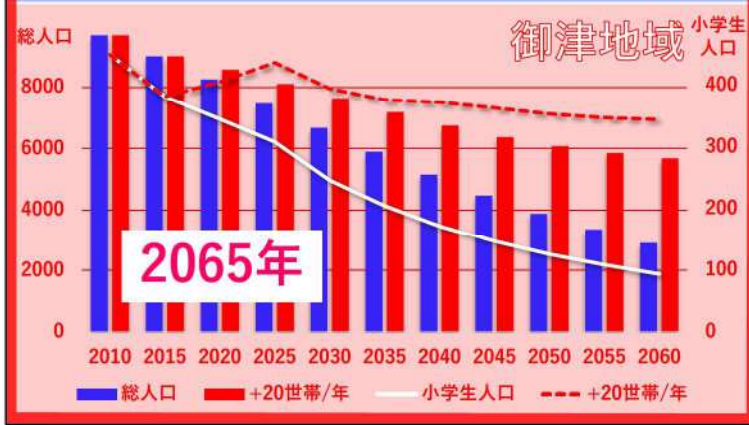
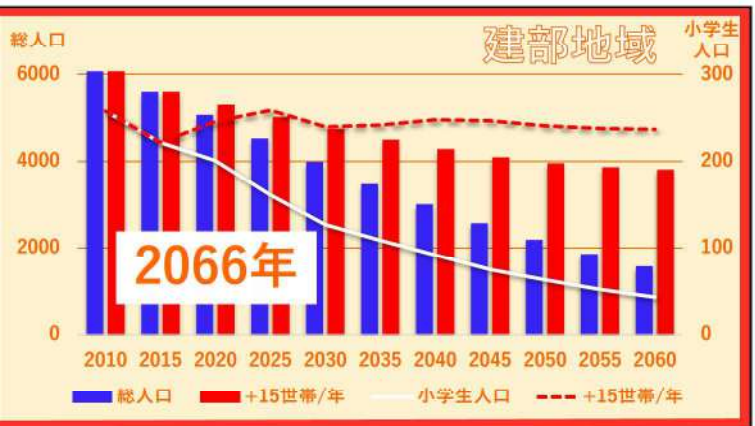
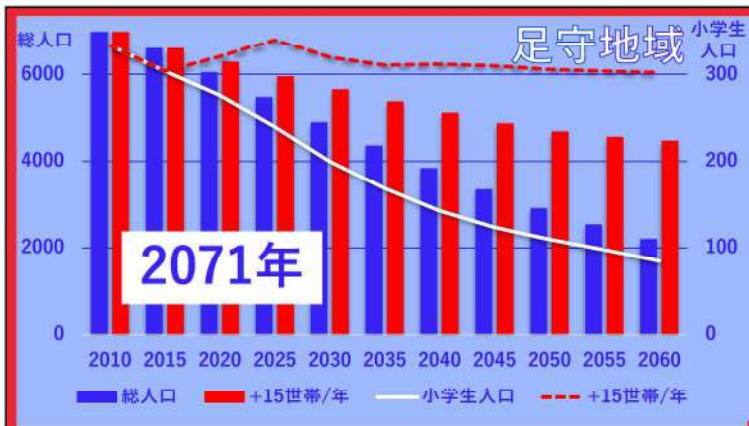
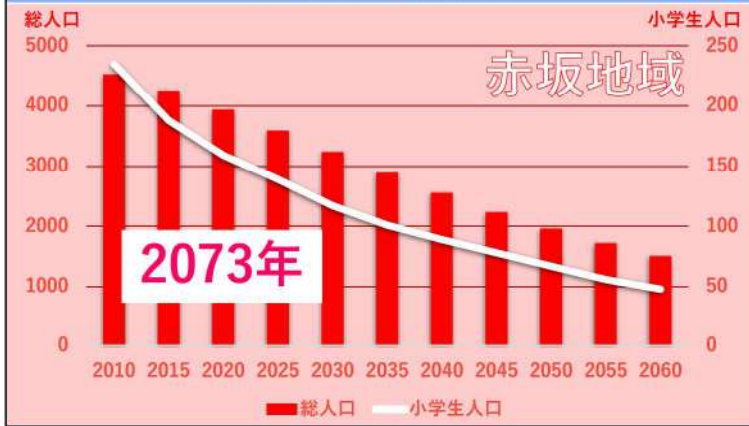
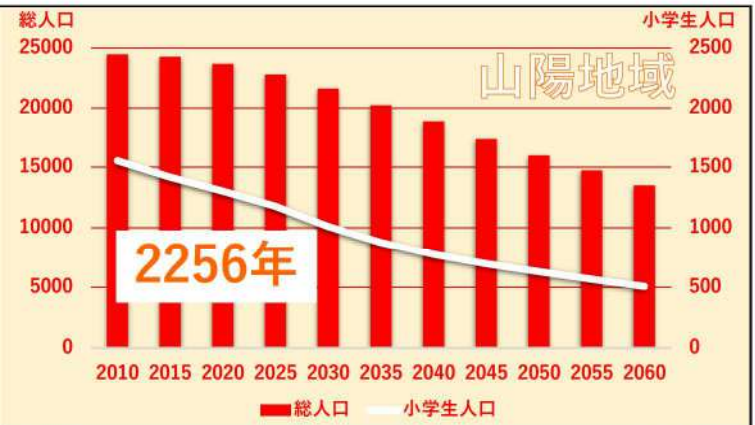
**現実** 仁堀地区は今のままでと...

**理想** 子育て世代が毎年2世帯地域に移住してきた場合

小地域ごとの簡易人口推計ツール

<http://zinen1000.xsrv.jp/upop/>

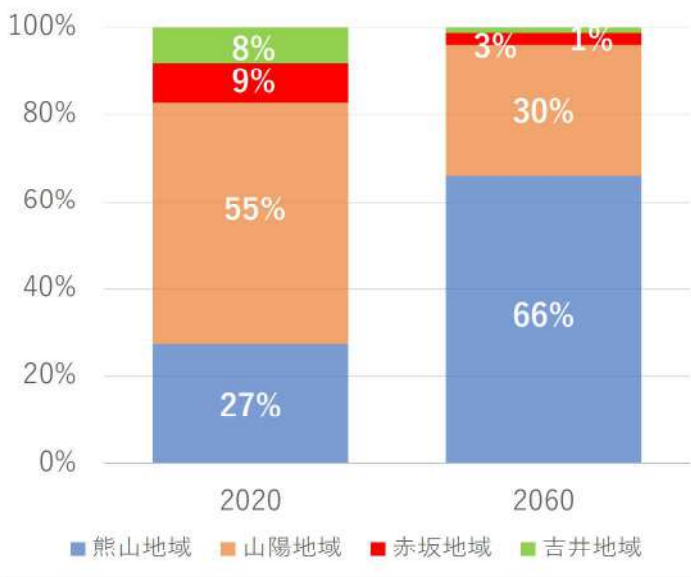






# 40年後の未来 in 赤磐市

赤磐市各地区の人口増減率と人口構成比



赤磐市の地域間人口構成比

| 地域名  | 人口増減率 | 人口構成比 | 地域名  | 人口増減率 | 人口構成比 |
|------|-------|-------|------|-------|-------|
| 熊山   | 222%  | 66%   | 山陽   | -28%  | 30%   |
| 可真   | -82%  | 0%    | 高月   | -69%  | 1%    |
| 小野田  | -68%  | 1%    | 高陽   | -35%  | 6%    |
| 豊田   | 8%    | 3%    | 西山   | -60%  | 1%    |
| 熊山   | -68%  | 0%    | 山陽   | -83%  | 1%    |
| 桜が丘東 | 367%  | 62%   | 桜が丘西 | 7%    | 21%   |
| 赤坂   | -61%  | 3%    | 吉井   | -80%  | 1%    |
| 石相   | -63%  | 1%    | 周匝   | -84%  | 0%    |
| 軽部   | -65%  | 1%    | 山方   | -72%  | 0%    |
| 笹岡   | -49%  | 1%    | 佐伯北  | -80%  | 0%    |
|      |       |       | 仁堀   | -79%  | 0%    |
|      |       |       | 布都美  | -91%  | 0%    |

2060年の赤磐市 推計人口【27,824人】

× 地域ごとの人口構成比 = 地域住民数

人口減少時代に突入した今、**地域消滅の議論**を避けてはならない

地域消滅は**陰謀**ではない  
(このまま何もしなければ自然に消滅)

地域存続のためにも**未来につながる地域づくり**を





# 地域づくりの「いま」 (2021)

## にぼり村まちづくり協議会を設立(2021)

まずはお年寄りが活躍する場づくりを  
次は若い人たちが中心の地域づくりだ！



令和元年度徳前市長臨席による地域づくり事業 プナセミナーIII「社会の組み立て方」

まちづくり夢百笑で2019年に取り組んでいた企画が実現  
高齢者が主体となった場づくりも着々と進化している

**福祉のひろば** 100号記念  
発行・編集 社会福祉法人 赤穂市社会福祉協議会 ☎0863-858-9777 Fax 0863-858-9795  
〒709-0821 岡山県赤穂市河本778-1 社: akaiwashi@akaisoshokai.or.jp  
ホームページアドレス: http://www.akaisoshokai.or.jp

地域 仁堀地区社協  
NPO法人 商店 まちづくり夢百笑  
移動 カフェ & スーパー

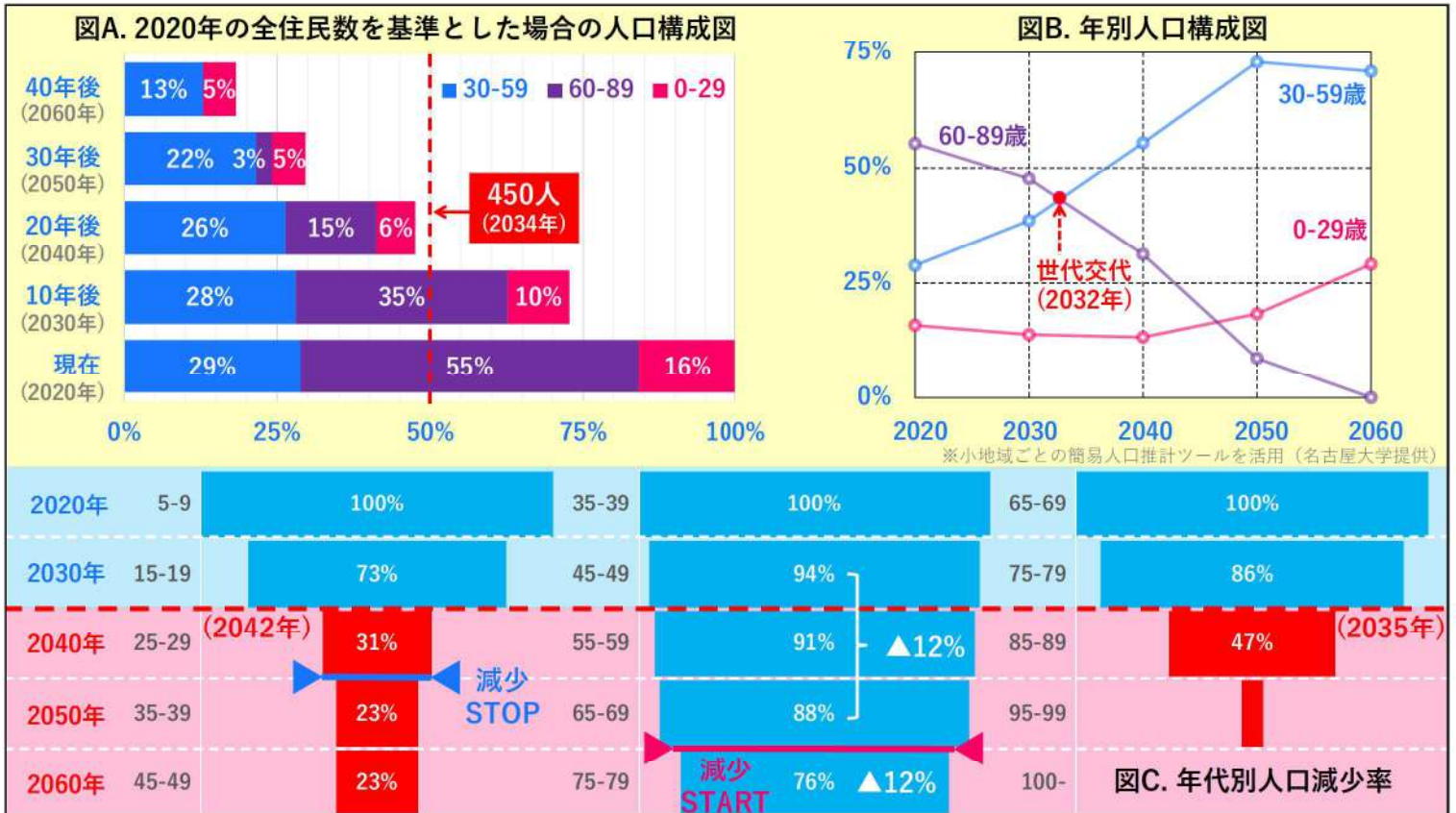
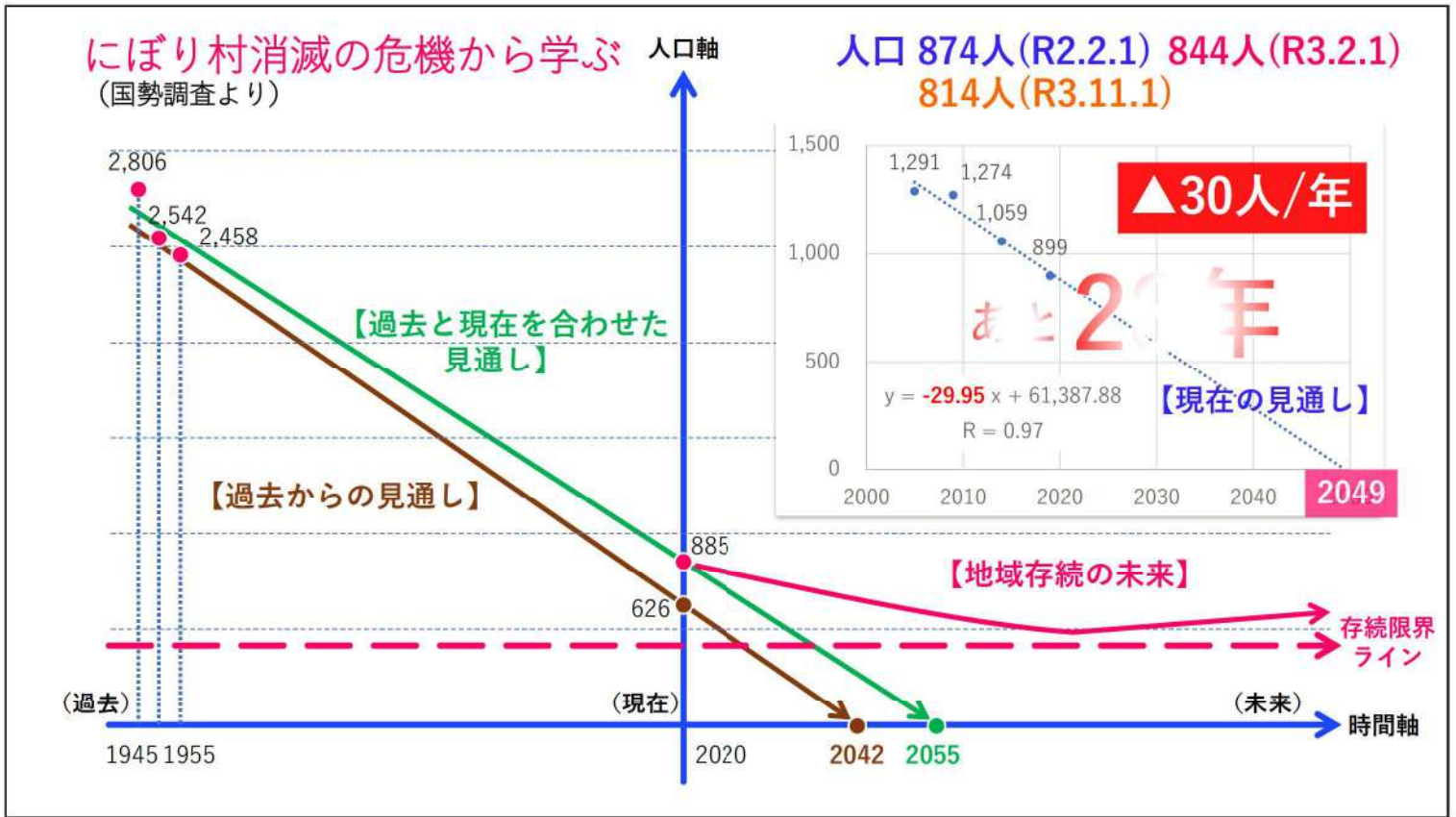
**目次**

- シリーズ地区社協、シリーズ福祉推進員 02
- ふれあい留守りネットワーク活動 03
- 夏のボランティア体験、フォーラム案内 04
- フードドライブ活動 05
- 100号をふりかえって 06
- 赤穂市地域防災センター、セミナー案内 07
- あかいのほほえみプラザ 08
- 防災者支援 ほか 09
- 寄付紹介 ほか 10

7月25日(日)、長引くコロナ禍でのストレス解消につながる地域活動支援として、「福祉のひろば」と「資材支援」を目的に、電気を止めたお茶の会を開催されました。  
今回の活動は、仁堀地区社協が主催し、地元住民が結成し運営を行っているNPO法人まちづくり夢百笑が茶会の準備や移動販売を行い、当日は、地元住民が協力して、カフェコープの運営や、地域防災支援センター職員による健康体操など、盛り合わせていました。  
今後も、仁堀地区内をもちろんで開催を予定しており、地域の連携が深まることにも期待がもたれます。

※この広報誌は、赤い羽根共同募金の助成金及び赤穂市社会福祉協議会会費によって発行しています。







## 地域消滅を防ぐシナリオ作成のポイント

- ☑ 人口減少にどのように歯止めをかけるか
- ☑ (地域) 存続限界ラインをどこに設定するか
- ☑ どのタイミングで地域を承継していくか
- ☑ どの世代を地域づくりの中心に据えるか

## 収集データの活用

### にぼり村存続のシナリオ

人口減少

**移住・定住促進**  
(地元住民  $\geq$  移住者)

存続限界ライン

**450人/村**  
(65人/集落)

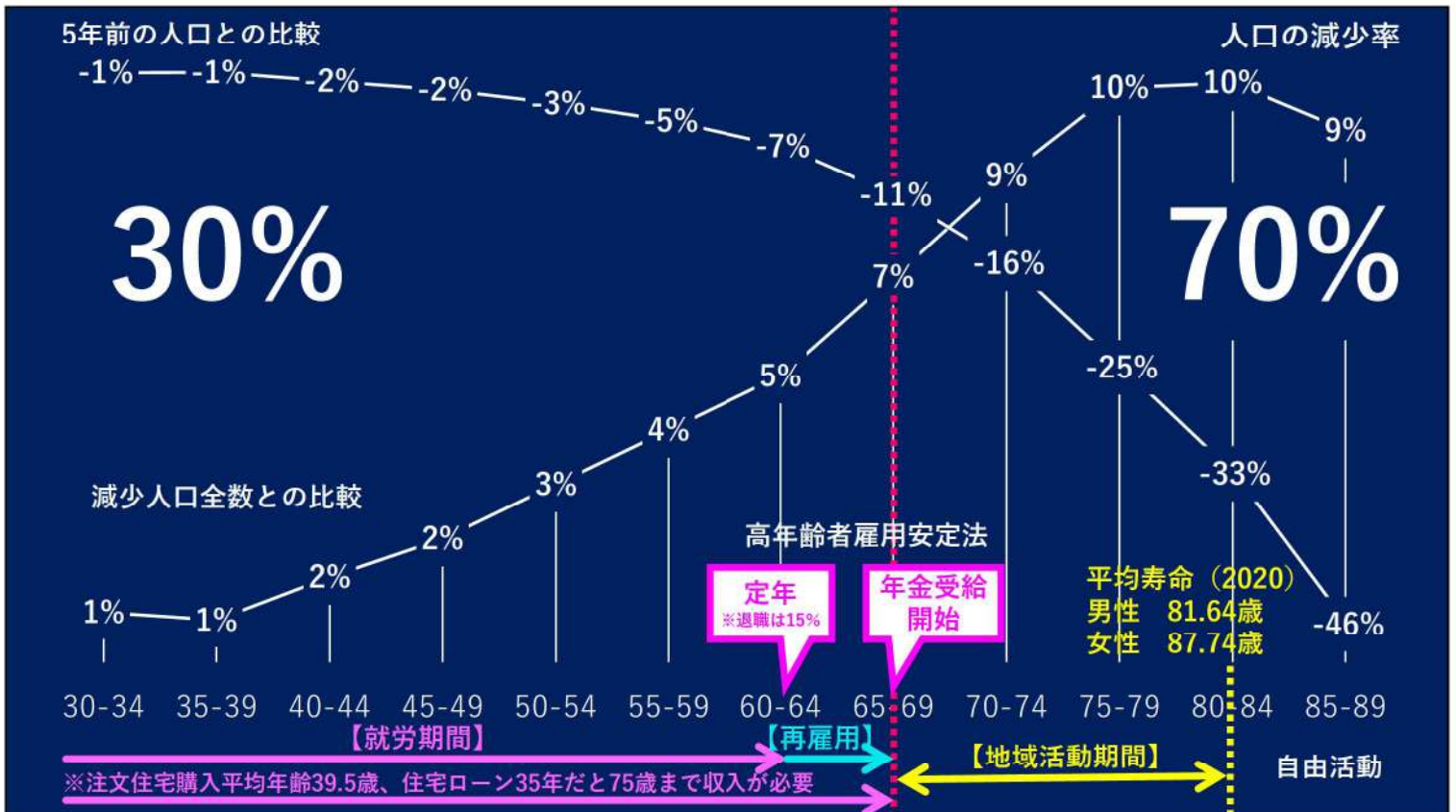
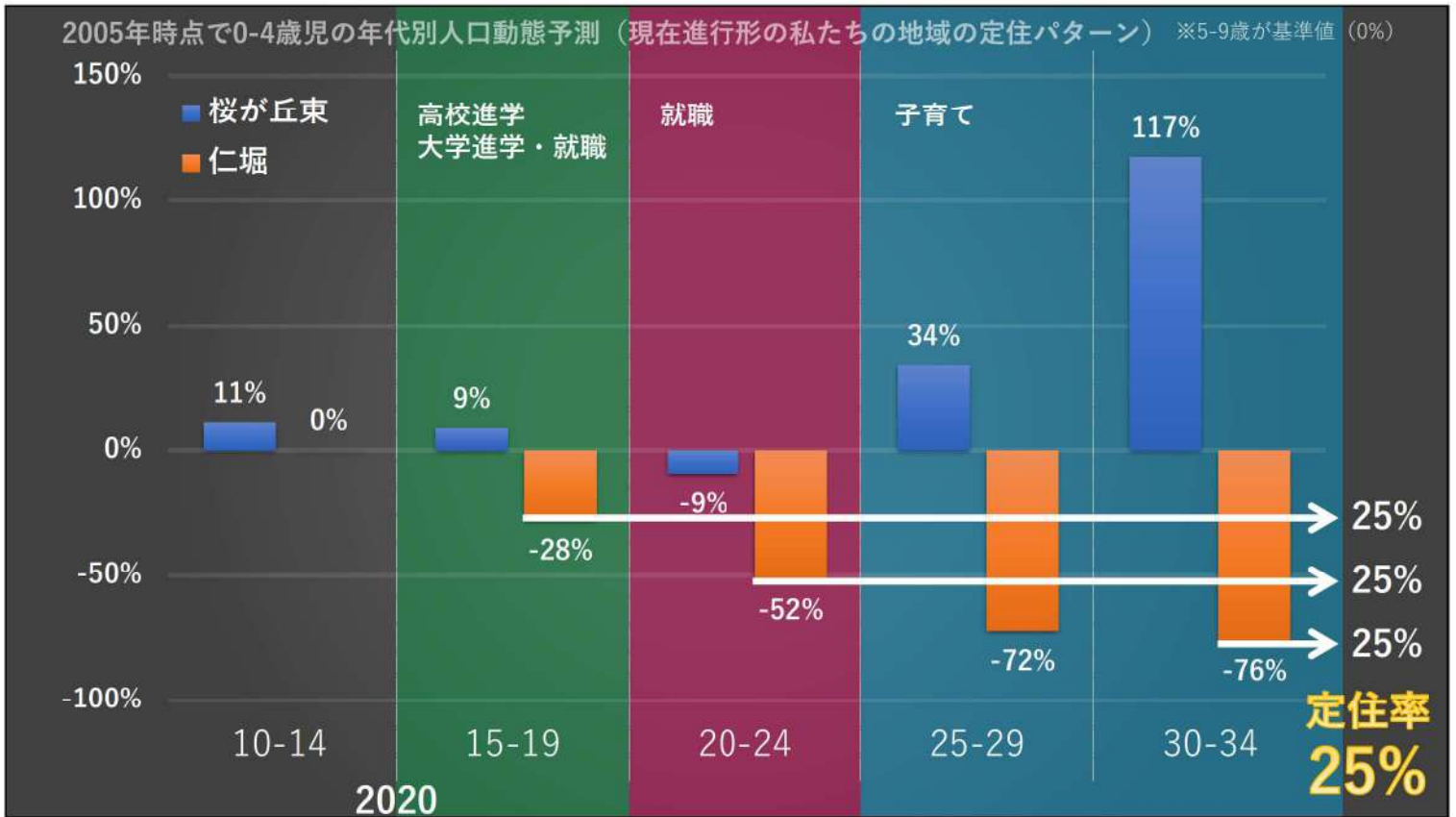
地域承継

**～2032年**  
(量的世代交代前)

中核世代

**30～59歳**  
(小さい人口変動)



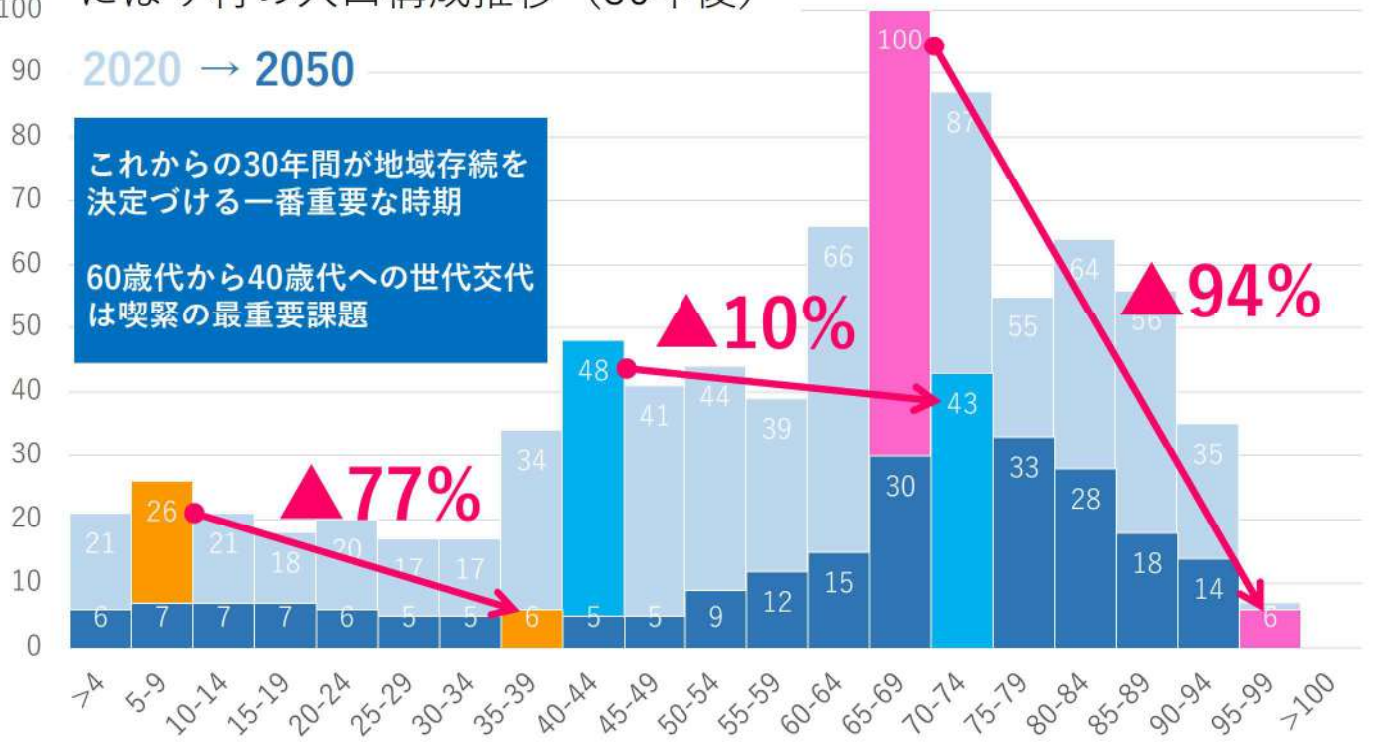




(人) にぼり村の人口構成推移 (30年後)

2020 → 2050

これからの30年間で地域存続を決定づける一番重要な時期  
60歳代から40歳代への世代交代は喫緊の最重要課題

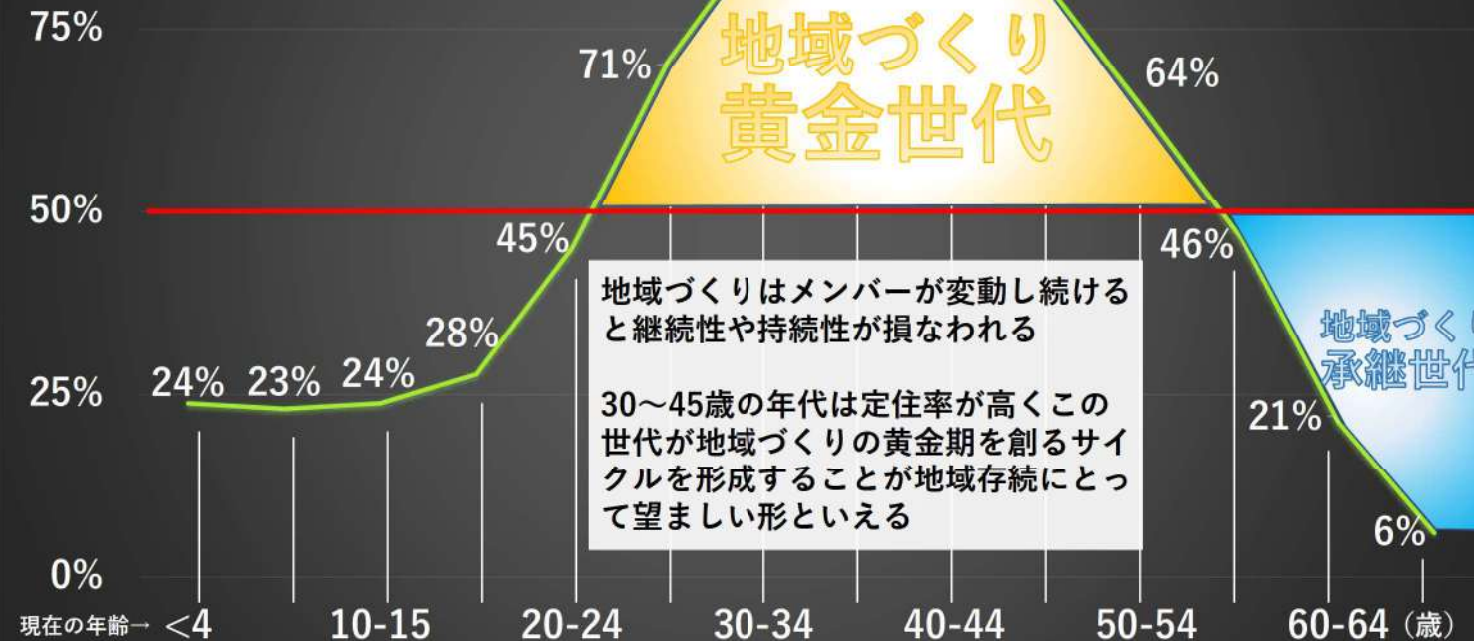


▲77%

▲10%

▲94%

100% (残存率) 2050 住民の30年後  
~2020年から2050年へ~



地域づくり  
黄金世代

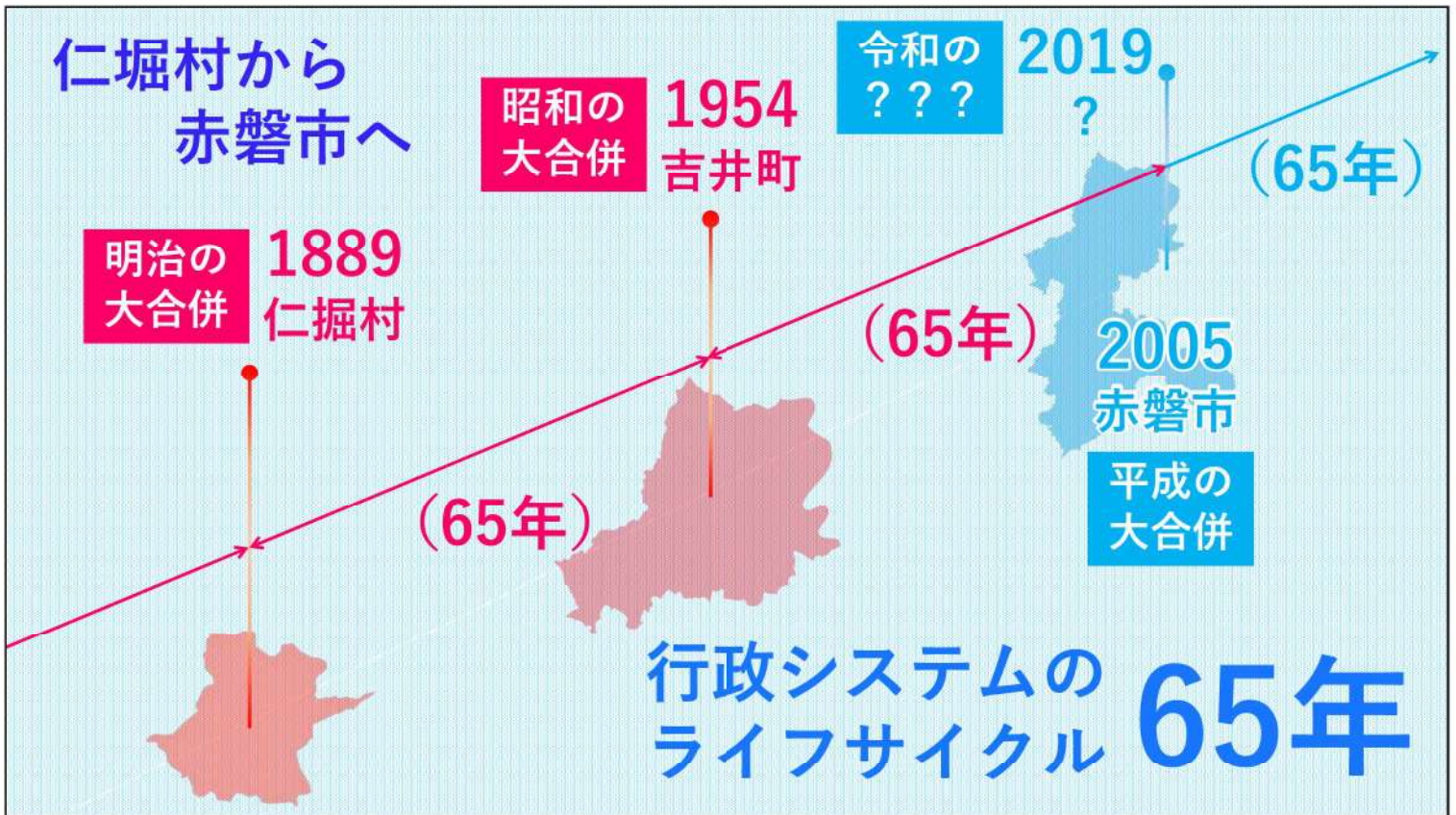
地域づくり  
承継世代

地域づくりはメンバーが変動し続けると継続性や持続性が損なわれる  
30~45歳の年代は定住率が高くこの世代が地域づくりの黄金期を創るサイクルを形成することが地域存続にとって望ましい形といえる













住民数 Down ↓ 管理面積 Up ↗

村役場の機能を担う組織がなく  
住民と行政の距離が間延びした

| 地域   | 人口(2021) | 面積                  |
|------|----------|---------------------|
| 吉井地域 | 3,563人   | 86.2km <sup>2</sup> |
| にぼり村 | 814人     | 23.7km <sup>2</sup> |
| 神奈川区 | 241,561人 | 23.7km <sup>2</sup> |

岡山市

|    |          |                      |
|----|----------|----------------------|
| 北区 | 313,673人 | 450.7km <sup>2</sup> |
| 中区 | 149,452人 | 51.2km <sup>2</sup>  |
| 東区 | 92,306人  | 100.8km <sup>2</sup> |
| 南区 | 166,908人 | 127.4km <sup>2</sup> |

Future Dimension

Future Dimension > ドローン物流検証実験について

### ドローン物流検証実験について

出典 <https://www.fddi.jp/delivery>

和気町ドローン物流検証実験 12月1日より開始

和気町ドローン物流検証実験協議会は平成30年12月1日(土)よりドローンを活用した荷物配送検証実験を岡山県和気町で開始いたします。

これは、本年8月に国土交通省及び環境省から、ドローンによる荷物配送モデルの早期実用化に向けた検証実験を行う地域として選定された全国5箇所で順次進められている検証

赤磐市 Akaiwa City

Foreign Language >

Google 検索

### バス自動運転サービスの実用化に向けた協定を締結しました

平成30年4月13日、赤磐市と宇野自動車株式会社、バス自動運転サービスの実用化に向けた協定を締結しました。

深刻化する運転手不足の解消や、バス路線維持につなげたいとの申し出を受け、市としても市民の皆様の移動手段確保につながるものとして、実用化に向け協力していきます。

初訂結後、150名が宇野自動車株式会社

農林水産省

English キッズサイト サイトマップ

逆引き事典から探す 組織別から探す

Google 検索

ホーム > 農産 > スマート農業 > スマート農業推進フォーラム2020 > ロボット草刈機

### リモコン草刈機

【概要】

- 急傾斜地や人が入りにくい耕作放棄地等での除草作業で使用可能な、リモコンにより遠隔操作する草刈機

【導入のメリット】

- 危険な場所での除草作業も安全に実施可能
- 軽量コンパクトで、軽トラックでの運搬が可能

社会は“全自動化”、“半自動化”に向かって進んでいる



# 人生を楽しむ時代



## 『やってみたい』を 実現できる社会

【人が生み出していたエネルギー】を  
【テクノロジーが作り出すエネルギー】で補う

### にぼり村まちづくり協議会の役割

#### ★ 未来の田舎 ★

- いろんな手段があふれている
- ローコスト運営できる簡便な地域管理の仕組み
- 住民としての活動が評価される

#### 【資金的・人材的に課題】

- 自分たちがやりたいことで地域に貢献
- 収益を有効に活用して仲間を集める

#### 【地域の存続と発展】

地域全体が組織として地域を支える仕組みへ



地域づくりの総合誌

# 暮らし安い

**12** お財布にやさしい生活  
2021 いま取り組むべき田舎の課題



## 40代、田舎暮らしのリアル

### 田舎暮らしはお金がかからない？

どこで生活しても必要なお金は変わらない  
移住する人は生活コストを見直そう

### 月10万円からの田舎暮らし

普通の田舎暮らしを実現する方法  
物を買わない、物に憧れない生活

## 田舎で採れる食材で暮らす

### 畑は山菜の宝庫？

春の草刈りの報酬は高級食材『タラの芽』  
秋まで採れる畑ワラビ

### 果物好きなら にぼりに来んしゃい

今月号のプレゼント  
にぼり産キウイ

この雑誌の内容はイメージです

### クロスワード

にぼり地域で採れない食材はなに？

|         |
|---------|
| やさしい    |
| ○ ○ ○ ○ |
| ○ ○ ○ ○ |
| ○ ○ ○ ○ |

あかき ぶら

## にぼり忍報

※これはダミー記事です。紀伊民報さんのwebデザインを見本にさせていただきました。

Web記事    ニュース    コラム    天気    農業    百日体操ひろば

## にぼり村 民間事業者から事業を承継し村営化を推進

(2021年12月4日 更新)

岡山県赤磐市で地域づくり事業を行っているにぼり村まちづくり協議会は後継者不足で悩む地域の事業者から事業を承継し、村営化を進める方針を決定した。2022年10月に労働者協同組合方式の法人を設立する予定。

にぼり村では2019年の備前県民局との協働事業を通じ、地域存続に向けた地域づくりを本格化させており、地方の課題である人手不足を解消する手段として後継者がいない事業者から事業を承継し地方の雇用を創出する。

# 事業承継は人から地域へ



にぼり村の地域づくりは旧仁堀村全体で行われている。代表はにぼり村のことを「バーチャル自治体」と呼び、「自分たちの地域なんだから役場が手の届かないところは住民らでカバーして官民協働で地域を存続させたい」と語っている。



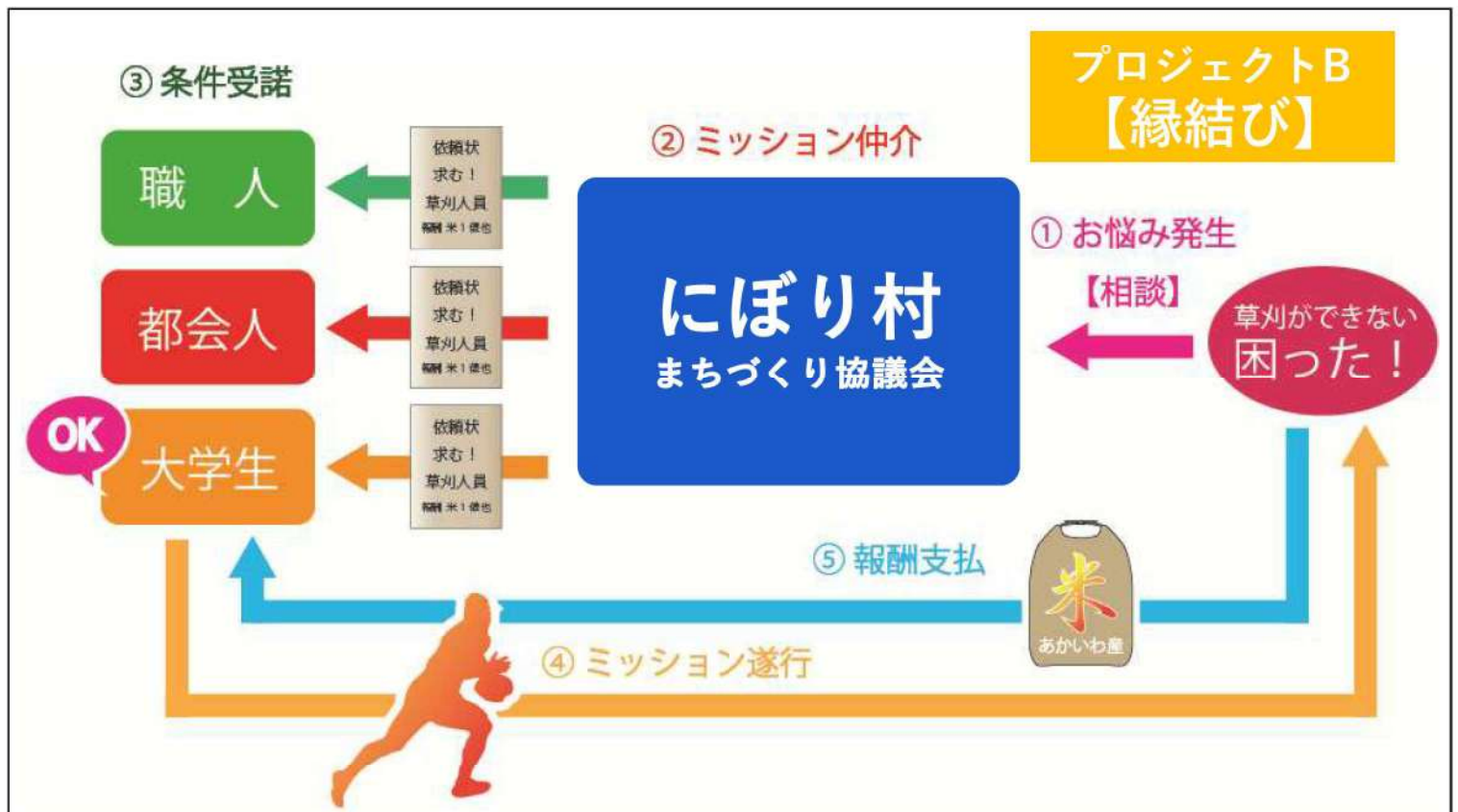
みんなde農園プロジェクト/  
**家庭菜園改め《地域菜園》**  
 はじめました！

地域菜園の特長は**みんなが農園主**であること

市民農園のような貸借目的の農地管理ではなく、**共同経営方式**にすることで**利益を上げる**ために農産物を**共同利用**していく

★どのように活用していきたいか★

- 地域の農園サロンとして（高齢者や若者の交流の場）
- 食堂などの共同運営で公平に利益を分配
- 後継者がいない農園主を協同で維持管理
- 出荷できないものは仲間で有効活用





## 他地域の事例に学ぶ①

## 儲かるではなく、つながる仕組みを！



第21-42号

2021年11月8日

**子育てしやすい沿線の実現に向け、小田急は走り出します！**  
**子育て応援ポリシーを定め、「こどもの笑顔をつくる子育てパートナー」であることを宣言**  
**全国初！「小児IC運賃を全区間一律50円」として、子育て世代を応援**

小田急電鉄株式会社（所在：東京都新宿区 社長：星野 晃司）は、2021年11月8日（月）、小田急沿線における子育て応援ポリシー「こどもの笑顔は未来を変える。Odakyu パートナー宣言」を策定しました。このメッセージの具現化に向けて、「小児IC運賃の低廉化」などの子育て世代応援施策に取り組みます。

このポリシーは、子育てに想いを持つ社員を中心に取りまとめたもので、小田急線を中心に子育てしやすい沿線にしていく当社の想いを発信するものです。これまでも当社グループでは、お子さまの楽しさや学びにつながるイベントを多数実施してまいりましたが、こどもの笑顔をつくるパートナーとして「子育てしやすい沿線」を目指した取り組みを一層推進します。

このポリシーを体現する抜本的施策となるのが、小児IC運賃の低廉化です。2022年春からICご利用時の小児運賃を小田急線内一律50円とします。分かりやすく、ご利用いただきやすい運賃体系とすることで、将来を担う小学生のお子さまのお出かけをより身近なものにします。なお、小児運賃（IC利用）を持続的に大人運賃の半額以下に一律低廉化するのには、全国の鉄道初の取り組みです。

新宿駅～小田原駅間（82.5km）が一律料金？

地方では広域バスの赤字路線撤退が相次いでいる。  
 都会では小児運賃一律など家計負担が減る地域づくりが進んでいる。

### 住民が“暮らし安い”都市へ流出



地域にあるリソース(手札)でも移動手段の確保や低廉化は十分に可能

|           |             |            |           |
|-----------|-------------|------------|-----------|
| マイカー<br>♣ | スクールバス<br>♣ | カーシェア<br>♦ | 自動運転<br>♦ |
| タクシー<br>♣ | タクシー<br>♥   | 市民バス<br>♠  | 民間バス<br>♥ |

## 他地域の事例に学ぶ②

## 田舎にこそ公立小中高一貫校を！

- 〔小中高一貫教育校〕  
東京都立立川国際中等教育学校附属小学校
- Home
- 校長より >
- 学校案内 >
- 学校説明会 >
- 入学案内 >
- 令和4年度 入学者決定状況 >
- お問い合わせ
- 立川国際中等教育学校
- ENGLISH



当サイトは、〔小中高一貫教育校〕東京都立立川国際中等教育学校附属小学校のウェブサイトです。  
 令和4年4月、全国初の公立小中高一貫教育校が、東京都立川市に開校します。

#### 新着情報

2021.11.16 お知らせ 【通学検査・発表】 ページを更新

@toritsu12kkanさんのツイート

ート

【小中高一貫教育校】

地方では進学できる学校がなくなるタイミングで人口が流出

子どもの進学で家族が分断されない地域での定住が進む



通学する小中学校とオンライン授業主体の高校による公立一貫校などの新しい学校の形式も実現可能に

|             |          |             |              |
|-------------|----------|-------------|--------------|
| 保育園<br>♣    | 小学校<br>♣ | 中学校<br>♠    | 小学校<br>♥     |
| スクールバス<br>♣ | 学童<br>♣  | スクールバス<br>♠ | オンライン授業<br>♦ |



## 他地域の事例に学ぶ③



Web発 東北ニュース 全国・海外 スポーツ 震災・防災  
 トップ > ニュース一覧 > 記事

### リンゴ農家での職員のバイト認める 弘前市、人手不足解消へ

2021年09月11日 06:00



収穫期が近づき弘前市のリンゴ畑。多くの生産者が人手不足に悩まされている

青森県弘前市は10月、リンゴ農家の人手不足解消に向け、市職員が収穫や摘果などのアルバイトをすることを認める。同市は全国一のリンゴ生産量を誇るが、高齢化などで労働力不足が深刻化。市

## 地域のために誰もが活躍を！

地方では人手不足が深刻と言われている今よりも近い未来はもっと人口が減少

▶ 地域の住民数だけでは地域の維持は不可能



住んでいる地域だけでなく他地域からも協力を得るなど関係人口が地域存続の原動力になる取り組みが必要



AGARA 紀伊民報

2021年11月2

TOP ニュース スポーツ 世界遺産 釣り コラム エンタメ おでかけ 生  
 芸能 | 音楽 | 映画・アニメ | 経済・トレンド | 関連ニュース

### ジャバラ事業を民営化 北山村、来年1月に新会社

(2019年08月22日 14:58 JST 更新) 和歌山県 和歌山 和歌山県 和歌山県

和歌山県北山村が特産かんきつ「ジャバラ」を活用して直営で取り組んでいる加工・販売などの事業について、民営化することを決めた。村が100%出資する株式会社を、来年1月に設立する予定。

地域で大事なものは **家の数**?、それとも **人の数**?

$$40 \times \text{人} + 1 \times \text{家族} = 44$$

$$40 \times \text{人} + 2 \times \text{家族} = 48$$

地元住民

移住者

$$40 \times \text{人} + 10 \times \text{家族} = 80 \text{ or } 80$$

家数で見ると二割、人数で見ると半分が移住者。そこは地元?、それとも移住者のまち?

世帯数  
40  
家族構成

住民数は減っていく中で移住者が増えていくと・・・

こういった現実を受け入れる覚悟が必要



# 地域住民の口割が移住者？



■ 地元世帯 **1** 世帯

■ 移住世帯 **1** 世帯

■ 地元住民 **1** 人

■ 移住者 **5** 人

現実

理想

人手が足りない

少ない人手でまわせる

若者が少ない

高齢者がたくさんいる

仕事がない

これから仕事を創る

子どもがいない

家族が増える前

テキストを入力

翻訳 ≠ **対義語**

※理由や理屈があるものが理想

🎤 課題を上手に変換しよう！

地域の課題を翻訳する

[未来につながる地域づくりのポイント]



## 地域や社会は誰のためにあるのか？

- ① 住民が住み続けられるからこそその地域
- ② 住民が**将来も住み続けていることが前提**の地域づくりが基本（30年後を想定）
- ③ 住民は**誰しものが地域の一員**であること  
そして地域運営の担い手であることを認識
- ④ 自分たちの地域である以上、住民自ら存続できる地域について考え、持続可能な社会を実現するために行動することが大切

**国の主権は国民に、地域の主権は住民にある**

にぼり村まちづくり協議会

[yamazato.mirai@niborimura.com](mailto:yamazato.mirai@niborimura.com)